

第 108 回 FM 桐生番組審議会 議事録

- 1.開催年月日 令和 6 年 9 月 10 日 火曜日
- 2.開催場所 FM 桐生 3 階会議室（桐生市本町 5 丁目 365-1）
- 3.委員総数 8 名
出席委員数 7 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、小泉充、中村昌也、飯野マリエ、
大澤善康、星野麻実
欠席委員の氏名 豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4.議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5.議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認

次第・次回聴取番組 CD 『謝敷正吾の情熱野球！』（令和 6 年 8 月 30 日（金）放送分）

報告事項

- ・新型コロナウイルス感染症の動向など
- ・10 月から改編の番組説明
- ・パーソナリティに向けた番組自己評価アンケート実施
改編に向けての改善目標や課題をみつけるため

次回開催日程 令和 6 年 11 月 12 日（火） 19 時～

6.審議内容

- ・放送日時：令和 6 年 6 月 28 日（金）15 時 30 分～15 時 59 分
- ・番組名：『グンキャリラジオ！』
- ・放送形態：収録
- ・番組内容：地元群馬で働きたい人たちを応援する採用メディア
「グンキャリ」がお届けする番組。魅力的な企業の紹介、
経営者インタビュー、キャリアコンサルタントから見た
「夢を叶える仕事選びのコツ」など、
群馬で働きたい求職者のため、様々な角度からサポートします。
- ・出演者：グンキャリ（横田奈穂） 一般社団法人ジョブラボぐんま（小保方貴之）

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・ パーソナリティの声が元気ではつらつとしていて聞きやすかった。
- ・ インタビュー形式で生の声が聞けて、一般の方や学生、企業にもわかりやすい内容だった。
- ・ マイクが離れている時があったのか、聞きづらい部分もあった。
- ・ このパーソナリティ2人の番組は、以前の審議番組でも聞いたことが有ったので、馴染みの声で聞きやすかった。
- ・ 自分が知らない地元企業の話もあり、楽しく聞いた。
- ・ 現地インタビューなので仕方ないかも知れないが、後ろで雑音が聞こえたのが気になった。
- ・ 声の出し方や話し方、内容も分かりやすく、スムーズに聞くことが出来た。
- ・ 小保方さんの声はつらつとしていて聞きやすかった。
- ・ 2人とも馴染みの声ということもあり、スピード感も話し方も聞きやすかった。
- ・ 番組の趣旨が良かった。
- ・ インタビューは臨場感が有って良かったが、雑音が入り聞き取りにくい部分もあった。
- ・ どの層に向けた番組なのか。
就活生に向けてなのであれば企業のリアルに重きを置いても良かったのではと思った。
- ・ ジングルに入るタイミングで「よろしくお願いします」が入っていたような気がした。
- ・ 吉本芸人が誰だったのか名前が出てこなかったのが気になった。
- ・ とても聞きやすかった。
- ・ 『町工場』というのを想像していたらエアコンが入っていた。」という発言は表現としては上からで不愉快に感じた。
- ・ 地元群馬にも就職したくなるような企業があるというのがわかる番組でした。
- ・ 東京で働いてみたいという若者もいるが、地元群馬の企業の事を知ってもらい群馬で働きたい若者が増えて欲しい。
- ・ 番組の趣旨が良く、話し方も聞きやすかった。
- ・ 学生に聞かせる番組なのか？
学生に「群馬にも良い企業があるから就職してね」という番組なのであれば、学生が聞いて友人にも広められる様な内容と、次回予告が有ると続けて聞きやすいのではないかと。
- ・ 大企業と専門企業という言い方をした方が良い。
このラジオから『専門企業』といく言葉を広げていくのはどうか。

【回答】

- ・ 録音の状態については今後も研究をしたい。
- ・ 表現について他意は無いと思われるが、この番組以外でも表現には気を付けていきたい。

【その他】

- ・スタジオ機材を段階的に入れ替え中。
- ・先週、群馬大学のオープンキャンパスが高校生中心であった。
高校選びをするための中学生も来ていた。
中学生にもオープンキャンパスの案内を出しても良いのでは。
- ・群馬大学の群桐祭パンフレットに今年も協賛。告知出演も手配済。
- ・末広町歩行者天国は10月6日（日）開催。防災ラジオの展示、番組表配布を行う予定。
G-FIVE ROAD 20周年イベントを実施。栃木のローカルヒーローも来る予定。
- ・13年続いた「まち暮らしのすすめ」が9月で終了。のべ500名のゲストを迎えた。
終了のお知らせをした後に届いたメッセージを見て、
ゲストが番組に出て話をするのが何かのきっかけや、PRになっているのだと改めて感じた。
後継者は、長野から大間々小平に移住してきたご夫婦で、
既にイベント開催時の中心スタッフにもなっている。
番組内コーナー「マレーシアの風」の担当者は、桐生のことを思い7年間続けて下さった。
- ・「ぶらり旅お手伝い」番組内にて、ココトモの高校生・大学生の居場所の話をしたところ
その放送を不登校の中学生が聞いていてきてくれた。
その後、ココトモ開催のプロジェクトにも積極的に参加してくれた。
改めて、人の気持ちを動かせるラジオは素晴らしいと感じた。
- ・10月から桐ペイのプレミアムキャンペーン第2弾が開始される。市広報番組でも紹介予定。
- ・防災テックベンチャーの株式会社 Spectee と、災害や事故など地域情報の収集・配信の強化に向けた相互連携協定を締結。SNS等から最新の地域情報を入手して配信。放送に役立てる。
- ・群馬県建設業協会と「災害に関する情報発信等に係る協定」を締結。
協会が運用する災害情報共有システム「ぐんケン見張るくん」を用い、
現場からリアルタイムで送られる写真や動画を、放送の現場で活かしていく。
災害時の地域情報をいち早く発信出来る、コミュニティ放送に期待がかかっている。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、

自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし